

「長岡京市庁舎等再整備基本計画(案)」に関する意見公募(パブリックコメント)の結果について

■意見募集期間：平成30年2月16日(金)～平成30年3月15日(木)

■意見提出数等

- 提出人数：2人
- 意見総数：3件

■意見の内容とこれに対する市の考え方・修正内容

- 下表参照

No.	意見の該当箇所	意見の内容	市の考え方・修正内容
1	P.6 ア.窓口・相談機能 ②具体例 低層部に集約された市民利用窓口 ・来庁者の多い窓口を低層階に集めることにより、来庁者の移動負担の軽減や利便性の向上を図る。	ICT(情報技術)を活用して各種窓口を集約し、来庁目的別の窓口を設置することにより、市民サービスの向上と職員の事務処理の効率化を同時に実現する仕組みを構築する。という視点を追加して欲しい。	ご意見を基本・実施設計検討の際の参考とします。
2	P.10 オ. 防災中枢機能 ①基本的な考え方 ・高い耐震性能を備えるとともに、非常用電源の確保等、災害が発生した際に市民等の救助やまちの復旧のために必要な設備を導入する。	・危機管理室の設置 あらゆる災害を想定し、国・京都府と情報共有できる災害対策本部となる、情報の収集・対策の立案を一元的に行うことができる危機管理室を設置する。 ・全庁舎への免震構造の採用・電源の多重化・必要な資機材や備品及び食料品などの備蓄により、災害時の着実な業務継続を図る。 ・災害情報等の受発信に必要な映像装置や無線機器等を備える。という視点を追加して欲しい。	ご意見を基本・実施設計検討の際の参考とします。
3	P9 エ)情報の発信、管理機能 ①基本的な考え方 3項目目 今後の高度情報化社会に柔軟に対応できる設えにする。 P11 カ)行政執務機能 ②具体例 最下行 文書の効率的な運用管理システム……	P9、今後「公文書管理などを含め」、高度情報化社会に…… 「」部分を追記する。 又は P11、「公文書などの」効率的な運用管理システム 「」部分を補記する。 理由 1) 公文書管理は情報公開制度、個人情報保護制度を担保するもので今後重要性が増すものと思われ先進的な取組になります。 2) 平成25年ふるさと資料館構想で公文書館が構想されています。 3) 公文書管理、一部窓口業務は2市1町の広域化も考えられ、協働による行政執務機能も含ませておいては如何でしょうか。 場合によっては財源負担も。	今後公文書管理の重要性が一層高まることは本市としても認識しておりますので、ご意見として承り、今後の基本・実施設計検討の中で参考とします。